



2024年9月25日

各位

会社名 株式会社ウィルグループ  
代表者名 代表取締役社長 角 裕一  
(コード番号: 6089)  
問合せ先 執行役員 高山 智史  
管理本部長  
(TEL. 03-6859-8880)

## 2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、本日開催の取締役会において、2024年8月8日に公表しました2025年3月期第2四半期累計期間(2024年4月1日~2024年9月30日)の連結業績予想の修正を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	中間利益	親会社の所有者に帰属する中間利益	基本的1株当たり中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,500	530	480	360	360	15.79
今回発表予想(B)	70,350	780	730	530	530	23.27
増減額(B-A)	-150	+250	+250	+170	+170	
増減率(%)	-0.2%	+47.2%	+52.1%	+47.2%	+47.2%	
(参考)前期第2四半期実績(2024年3月期第2四半期)	69,276	2,019	2,086	1,485	1,402	61.84

#### 2. 業績予想の修正理由

当第2四半期累計期間の売上収益につきましては、国内 Working 事業において建設技術者領域を中心に堅調に推移した一方、海外 Working 事業において人材紹介売上が減少したため、前回の予想をわずかに下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、国内 Working 事業の建設技術者領域において、前回の予想と比較して採用費等が減少することに加え、セールスアウトソーシング領域、ファクトリーアウトソーシング領域、介護ビジネス支援領域において、生産性向上による販売費及び一般管理費の抑制や、価格交渉による売上総利益が伸長したことにより、前回の予想を上回る見通しとなりました。

一方で、当第3四半期以降の見通しにつきましては、国内 Working 事業においては、当第2四半期累計期間との比較では、最も注力している建設技術者領域を始めとして、売上収益、営業利益ともに堅調に推

移する見込みであるものの、海外 Working 事業において人材紹介需要の低迷が長期化していることから、通期の業績予想は据え置いています。

なお、配当予想については、修正はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上